

資料名	年代	資料番号
石州銀	16世紀	II A カマ c 1 (2)
石州銀	16世紀	II A カマ c 1 (3)
石州銀	16世紀	II A カマ c 1 (4)
石州銀 萩銀判	16世紀	II A カマ c 1 (9)
石州文祿御公用銀	16世紀	II A カマ c 3 (1)
筑前博多御公用銀	16世紀	II A カマ c 4 (1)
佐渡徳通印銀	1619年	II A エド d 1 (11)
佐渡徳通印銀	1619年	II A エド d 1 (17)
佐渡徳通新印銀	18世紀初め	II A エド d 1 (16)
慶長丁銀	1601年	437
慶長豆板銀	1601年	459
元文丁銀	1736年	628
元文豆板銀	1736年	655
明和五匁銀	1765年	675
明和南鐮二朱銀	1772年	676
天保一分銀	1837年	699
天保丁銀	1837年	700
50 銭銀貨	1871年	1176
貿易銀 (貿易用 1 円銀貨)	1871年	1204
寛永通宝一文銭 佐渡銭	1714年	816
(紙幣) 但馬国 生野銀山 貨銭 1 匁預	18～19世紀	511970
(紙幣) 但馬国 生野銀山 貨銭 1 分預	18～19世紀	511972
(紙幣) 但馬国 生野銀山 金 2 朱	18～19世紀	511975
(紙幣) 但馬国 生野銀山 金 1 歩預	18～19世紀	511976
諸国金山ノ図	1860年	900030
大日本物産図会 佐渡国金山之図、佐渡金堀之図	1877年	900031
諸国名所百景 佐渡金山奥穴の図	1859年	900033
六十余州名所図会 佐渡金やま	1853～56年	900034
金銀山大盛祭礼図	18～19世紀	901543
佐渡国製金次第之図	1854年	902005
西三川砂金山絵図	18～19世紀	908119
但丹銀山絵図 一	18～19世紀	908148
但丹銀山絵図 二	18～19世紀	908149
但丹銀山絵図 三	18～19世紀	908150
但丹銀山絵図 四	18～19世紀	908151
但丹銀山絵図 五	18～19世紀	908152
但州生野銀山銀銅鉛稼方図	18～19世紀	908153
慶長見聞集	出版：1906年 (原本：1614年)	904092
生野銀山孝義伝	1849年	904161
金銀図録 一	1823年	906322
金銀図録 五	1823年	906326
佐渡事略 上 (写本)	原本：1782年	908083
佐渡事略 下 (写本)	原本：1782年	908084
佐渡事略 別録 (写本)	原本：1782年	908085
佐渡国寺社帳 上 (写本)	原本：18世紀	908094
佐渡国寺社帳 下 (写本)	原本：18世紀	908095
佐渡年代略記 (写本、1859～1648年部分)		908101
佐州役所見取図	江戸時代	908121
石見国銀山旧記 (写本)	1836年	908141
銀山旧記 全 (写本)	江戸時代後期	908142
極印 (佐)	江戸時代	951055
(佐渡鉱山関係資料) てへん		963063
(佐渡鉱山関係資料) 釣ともし		963064
(佐渡鉱山関係資料) 灯明皿		963065
(佐渡鉱山関係資料) タガネ (鑽)		963067
(佐渡鉱山関係資料) 金鉱石		963068～963073
(佐渡鉱山関係資料) 汰板		963074

資料目録

本企画展で展示した貨幣博物館所蔵の佐渡金銀山絵図

No	名称 ID	形状	題名	巻数	概要
1	902516 / 902517	絵巻	佐渡金山図巻 上/下	2	18世紀中頃作成か。 巻頭が青柳 (道遊) 割戸から始まり、 小判所の場面に墨囲いがされている。
2	908106 / 908107 / 908108	絵巻	佐渡金山之図 天/地/人	3	18世紀中頃作成か。 巻頭が坑道内から始まる。1759年設置の寄 勝場が描かれておらず、1746～1759年まで の状況を描いていると考えられる。
3	908112 / 908113	絵巻	佐州旧金銀採製全図 一/二	2	19世紀作成か。 巻頭が惣目録から始まる。 大吹所の場面に水車が描かれている。
4	908115	折本	佐州金銀採製全図	1	19世紀作成か。 巻頭が惣目録から始まる。 大吹所の場面に水車が描かれている。

鈴木一義「佐渡金銀山絵巻について」、渡部浩二「佐渡金銀山絵巻の変遷・分類と絵師」(佐渡市・新潟県教育委員会編『佐渡金銀山絵巻—絵巻が語る鉱山史—』より作成)

金銀山にまつわる資料は、
ホームページでも公開しています。



佐渡・佐渡金銀山関係



諸鉱山関係

一部の絵巻については、高精細画像で公開中！



本企画展で展示した主な貨幣博物館所蔵の資料一覧

資料名	年代	資料番号
砂金		7099
自然金塊		7117
蛭藻金		II A カマ b 1 (1)
蛭藻金		II A カマ b 1 (5)
譲葉金		II A カマ b 2 (1)
天正菱大判	16世紀	II A カマ b 3-1 (1)
甲州金 (露一両金)	16世紀	II A カマ b 12 (4)
慶長大判	1601年	122
慶長小判	1601年	129
慶長一分金	1601年	130
佐渡小判 (正徳佐渡小判)	1714年	II A エド a 12 (2)
佐渡小判 (正徳佐渡小判)	1714年	II A エド a 12 (3)
佐渡一分金 (正徳佐渡一分金)	1714年	II A エド a 13 (1)
佐渡一分金 (正徳佐渡一分金)	1714年	II A エド a 13 (2)
元文小判	1736年	155
万延小判	1860年	176
20 円旧金貨	1871年	1117
10 円旧金貨	1871年	1119
和同開珎銀錢	708年	1

協力者一覧

本展の開催にあたり、ご助言・ご協力をいただきました関係者に厚く御礼申し上げます。

(50音順、敬称略)

石橋　隆
杓名　貴彦
鳥越　俊行
仲野　義文
松原　聰
渡部　浩二
相川郷土博物館
朝来市教育委員会
一般社団法人　佐渡観光交流機構
一般社団法人　対馬観光物産協会
猪名川町教育委員会
石見銀山資料館
大田市教育委員会
甲斐黄金村・湯之奥金山博物館
株式会社シルバー生野
霧島市
甲州市教育委員会
佐渡市
佐渡市教育委員会
佐渡ジオパーク推進協議会
島根県教育庁
島根県立古代出雲歴史博物館
東京国立博物館
東京大学工学・情報理工学図書館 工3号館図書室
奈良文化財研究所
新潟県魚沼地域振興局地域整備部
新潟県教育庁
新潟県立佐渡高等学校同窓会舟崎文庫
益富地学会館
両津郷土博物館
涌谷町教育委員会

主要参考文献

図書

岩木拙『相川町誌』相川町、1927年
小葉田淳『日本鉱山史の研究』岩波書店、1968年
麓三郎『佐渡金銀山史話』増補版、三菱金属鉱業、1973年
日本銀行調査局編『図録日本の貨幣1（原始・古代・中世）』東洋経済新報社、1972年
日本銀行調査局編『図録日本の貨幣2（近世幣制の成立）』東洋経済新報社、1973年
日本銀行調査局編『図録日本の貨幣3（近世幣制の展開）』東洋経済新報社、1974年
日本銀行調査局編『図録日本の貨幣5（近世信用貨幣の発達1）』東洋経済新報社、1974年
田中圭一『佐渡金銀山文書の読み方・調べ方』雄山閣出版、1984年
田中圭一『佐渡金銀山の史的研究』刀水書房、1986年
小葉田淳『日本鉱山史の研究　続』岩波書店、1986年
生野町中央公民館『生野銀山町物語』生野町中央公民館、1987年
テム研究所編『図説佐渡金山』ゴールデン佐渡、1988年
長谷川利平次『佐渡金銀山史の研究』近藤出版社、1991年
井澤英二『よみがえる黄金のジバング』岩波書店、1993年
小葉田淳『貨幣と鉱山』思文閣出版、1999年
中西哲也・井澤英二・宮崎克則『九州大学工学部所蔵鉱山・製錬関係史料』九州大学、2005年
仲野義文『銀山社会の解明：近世石見銀山の経営と社会』清文堂出版、2009年
荻慎一郎『近世鉱山をささえた人びと』山川出版社、2012年
遠藤浩巳『銀鉱山王国・石見銀山』新泉社、2013年
萩原三雄編『日本の金銀山遺跡』高志書院、2013年
佐渡市・新潟県教育委員会編『佐渡金銀山絵巻―絵巻が語る鉱山史―』同成社、2013年
竹田和夫編『歴史のなかの金・銀・銅―鉱山文化の所産―』勉誠出版株式会社、2013年
小野正敏・五味文彦・萩原三雄編『金属の中世：資源と流通』高志書院、2014年
松原聰・宮脇律郎・門馬網一『図説鉱物の博物学：地球をつくる鉱物たち』秀和システム、2016年
島根県教育庁文化財課世界遺産室編『石見銀山の社会と経済―石見銀山歴史文献調査論集―』ハーベスト出版、2017年
鳥谷芳雄『石見銀山を読む：古図・絵巻・旧記・石州銀』報光社、2017年
鳥谷芳雄『続　石見銀山を読む：古図・絵巻・旧記・石州銀』報光社、2018年
『石見銀山学ことはじめ』編集委員会・大田市教育委員会編『石見銀山学ことはじめ series1』大田市教育委員会、2018年
宍道正年『親子で学ぶ　世界遺産石見銀山』山陰中央新報社、2019年
鹿毛敏夫編『硫黄と銀の室町・戦国』思文閣出版、2021年

展覧会図録・報告書

石見銀山展実行委員会編『石見銀山展：輝きふたたび：世界遺産登録記念』2007年
島根県立古代出雲歴史博物館・石見銀山資料館編（世界遺産登録 10周年記念）『石見銀山展：銀が世界を変えた』2017年
山梨県立博物館・新潟県立歴史博物館『黄金の国々―甲斐の金山と越後・佐渡の金銀山―』2012年
赤坂正秀・牧貴浩・鳥越俊行「島根県石見銀山永久鉱床と福石鉱床の地質、鉱石鉱物および成因」『島根大学地球資源環境学研究報告』（特別号）、島根大学総合理工学部地球資源環境学教室、2007年
朝来市教育委員会『朝来市歴史文化基本構想』朝来市教育委員会、2016年
石見銀山歴史文献調査団編『石見銀山遺跡総合調査報告書 第5冊【(改訂版) 石見銀山関係歴史年表】』島根県教育委員会、2002年
佐渡金銀山遺跡調査報告書9『佐渡金山遺跡（上相川地区）調査報告書』佐渡市教育委員会、2008年
佐渡金銀山遺跡調査報告書14『佐渡金山遺跡鶴子銀山跡分布調査報告書』佐渡市世界遺産推進課、2010年
佐渡金銀山遺跡調査報告書18『佐渡金山遺跡（相川金銀山跡）分布調査報告書』佐渡市世界遺産推進課、2014年
佐渡市世界遺産推進課・新潟県教育庁文化行政課世界遺産登録推進室編『佐渡相川の鉱山都市景観―保存調査報告書―』佐渡市世界遺産推進課、2015年
島根県教育庁文化財課世界遺産室『世界遺産石見銀山遺跡とその文化的景観』島根県教育庁文化財課世界遺産室、2020年

論文

佐藤利夫「佐渡における伝統文化の形成と継承」『佐渡伝統文化研究所年報』（2）、佐渡伝統文化研究所、2009年
仲野義文「近世期石見銀山における生産資材の調達とそのシステム」『古代文化研究』（13）、島根県古代文化センター、2005年
橋本博文「佐渡金銀山の文化的景観：神事を中心として（特集 越佐の芸能と文化）」『民族藝術』（32）、民族藝術学会 2016年
廣瀬文太郎「石見銀山における江戸時代の小規模な間歩の掘削に要した時間の検討」『古代文化研究』（26）、島根県古代文化センター、2018年
廣瀬文太郎「石見銀山の犬谷北側の間歩分布に基づく鉱脈の検討」『古代文化研究』（28）、島根県古代文化センター、2020年
三浦豊彦「生野鉱山の塵肺の歴史―19世紀初頭から20世紀―1.徳川時代の生野銀山の煙毒」『労働科学』（63・2）、大原記念労働科学研究所、1987年
渡部浩二「佐渡金銀山の「間切」と「間切改め」」『新潟県立歴史博物館研究紀要』（20）、新潟県立歴史博物館、2019年



日本銀行金融研究所貨幣博物館 企画展

フカボリ! 金銀山 × お金の世界 — 絵巻でよみとく金銀山のいとなみ —

日本銀行金融研究所貨幣博物館 Currency Museum, Institute for Monetary and Economic Studies, Bank of Japan
103-0021 東京都中央区日本橋本石町 1-3-1

発行日 2021年12月10日

編集・企画 大西舞・下田夏鈴・関口かをり・松原早希・湯川紅美

